

令和7年度 収支予算書（損益ベース）（20年基準）
（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

単位：円

科 目	予算額	公益目的事業予算	法人会計予算	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受託事業収益	84,318,000	82,035,266	2,282,734	120,383,000	△ 36,065,000	前年度実績、中・長期計画を参考。独自事業分を含む
受取配分金	70,380,000	70,380,000	0	98,556,000	△ 28,176,000	就業に対する会員の手間賃
受取材料費等	5,491,000	5,491,000	0	10,000,000	△ 4,509,000	材料代、運搬代、機械使用料等
受取事務費	8,447,000	6,164,266	2,282,734	11,827,000	△ 3,380,000	配分金の12%相当額
包括的契約に係る収益	8,147,000	8,147,000	0	0	8,147,000	包括的契約に係るもの
受取センター業務委託料	3,638,000	3,638,000	0	0	3,638,000	センターの事務費に相当するもの
受取材料費等	4,509,000	4,509,000	0	0	4,509,000	センターが負担すべき材料代
労働者派遣事業等受託収益	1,600,000	1,600,000	0	1,600,000	0	労働者派遣事業の補佐に係る
労働者派遣事業受託収益	1,600,000	1,600,000	0	1,600,000	0	連合会からの受託収入（用務員4校他）
有料職業紹介事業受託収益	1,000	1,000	0	1,000	0	職業紹介事業の補佐に係る
有料職業紹介事業受託収益	1,000	1,000	0	1,000	0	連合会からの受託収入
受取会費	484,000	242,000	242,000	482,000	2,000	
正会員受取会費	484,000	242,000	242,000	482,000	2,000	@2,000×242人分 ※目標値（新たな仲間拡大計画）
受取補助金等	20,554,000	20,554,000	0	18,501,000	2,053,000	～10万人の増加を目指して～
受取連合交付金	9,154,000	9,154,000	0	9,101,000	53,000	国庫補助金（運営費：5,339、派遣事業3,815）
受取市補助金	11,400,000	11,400,000	0	9,400,000	2,000,000	市補助金（9,400+2,000）
特定資産運用益	3,000	2,000	1,000	3,000	0	
特定資産受取利息	3,000	2,000	1,000	3,000	0	定期預金利息
雑収益	2,000	2,000	0	2,000	0	
受取利息	1,000	1,000	0	1,000	0	普通預金利息
雑収益	1,000	1,000	0	1,000	0	その他の収入
経常収益計	115,109,000	112,583,266	2,525,734	140,972,000	△ 25,863,000	
(2) 経常費用						
事業費	118,144,237	118,144,237	0	144,317,495	△ 26,173,258	シルバー事業（公益事業）運営のための費用
支払配分金	70,380,000	70,380,000		98,556,000	△ 28,176,000	受取配分金に同じ
支払材料費等	5,491,000	5,491,000		10,000,000	△ 4,509,000	受託事業に係る受取材料費等に同じ
支払材料費等（包括的契約に係るもの）	4,509,000	4,509,000		0	4,509,000	包括的契約に係る受取材料費等に同じ
給料手当	15,758,785	15,758,785		14,733,978	1,024,807	職員基本給＋特別手当＋諸手当
臨時雇賃金	6,280,063	6,280,063		5,160,922	1,119,141	嘱託・臨時職員の賃金、諸手当
法定福利費	3,436,465	3,436,465		3,136,414	300,051	社会保険料、労働保険料
退職給付費用	899,281	899,281		890,550	8,731	退職金掛金、確定給付企業年金保険料
福利厚生費	107,562	107,562		107,562	0	職員健康診断料等
旅費交通費	119,201	119,201		119,201	0	安全・編集委員会、職員研修出席旅費等
通信運搬費	682,753	682,753		623,914	58,839	電話料、切手代、光回線代、プロバイダー料
減価償却費	887,381	887,381		1,112,266	△ 224,885	減価償却費の計上（車両・薪割り機）
会議費	32,583	32,583		29,667	2,916	安全・編集委員会、安全講習のお茶代等
什器備品費	195,779	195,779		195,779	0	1万円以上10万円未満の備品代
消耗品費	1,466,645	1,466,645		1,466,645	0	事務・事業・啓発用消耗品代、ガソリン代等
修繕費	787,337	787,337		787,337	0	自動車、事務機器、作業場等
印刷製本費	705,826	705,826		725,761	△ 19,935	シルバー会報（年2回）、封筒、用紙等
光熱水料費	438,098	438,098		438,098	0	作業場・事務所ガス代、電気代等
賃借料	1,020,987	1,020,987		963,232	57,755	パソコン、ソフトウェアライセンス再リース料等
保険料	1,334,264	1,334,264		1,333,146	1,118	シルバー保険料（傷害・賠償）、自動車保険等
諸謝金	0	0		0	0	個人の講師に対する謝金
租税公課	2,630,924	2,630,924		2,691,615	△ 60,691	消費税、自動車税、印紙税等

科 目	予算額	公益目的事業予算	法人会計予算	前年度予算額	増 減	備 考
負担金	0	0		0	0	
委託費	630,275	630,275		912,096	△ 281,821	パソコン保守料、コピーカウンター料、車検(3台)等
訓練委託費	60,000	60,000		60,000	0	就業安全講習、植木講習講師謝金
支払手数料	159,028	159,028		143,312	15,716	金融機関等への振込手数料
支払委託金等返還	0	0		0	0	補助金の返還
雑費	131,000	131,000		130,000	1,000	奉仕作業経費等
管理費	2,525,734	0	2,525,734	2,421,302	104,432	法人運営(総会・理事会等)のための費用
役員報酬	626,000		626,000	626,000	0	正・副理事長、理事、監事の報酬
給料手当	535,215		535,215	494,022	41,193	職員3名の給料手当の内、法人運営への従事分
臨時雇賃金	25,937		25,937	21,078	4,859	嘱託・臨時職員の法人運営への従事分
法定福利費	91,535		91,535	84,586	6,949	社会保険料等の内、法人運営への従事分
退職給付費用	25,719		25,719	25,450	269	退職金掛金の内、法人運営への従事分
福利厚生費	2,438		2,438	2,438	0	健康診断料等の内、法人運営への従事分
会議費	23,417		23,417	21,333	2,084	総会・理事会・監査の際お茶代
役員等旅費交通費	16,000		16,000	16,000	0	役員の出張旅費
旅費交通費	44,799		44,799	44,799	0	法人運営に関する職員研修旅費
通信運搬費	116,247		116,247	92,086	24,161	理事会、総会議案書送付代等
減価償却費	14,590		14,590	18,531	△ 3,941	減価償却費の内、法人運営分
什器備品費	4,221		4,221	4,221	0	什器備品費の内、法人運営分
消耗品費	89,355		89,355	89,355	0	消耗品費の内、法人運営分
修繕費	12,663		12,663	12,663	0	修繕費の内、法人運営分
印刷製本費	57,174		57,174	58,239	△ 1,065	印刷製本費の内、法人運営分
光熱水料費	6,902		6,902	6,902	0	光熱水料費の内、法人使用分
賃借料	22,013		22,013	20,768	1,245	賃借料の内、法人運営分
保険料	112,736		112,736	113,854	△ 1,118	保険料の内、法人運営分及び役員賠償責任保険料
租税公課	15,076		15,076	12,385	2,691	印鑑証明代・登記印紙代等
支払負担金	268,000		268,000	248,000	20,000	各種団体会費等
委託費	237,725		237,725	241,904	△ 4,179	委託費の内、法人運営分
支払手数料	27,972		27,972	16,688	11,284	支払手数料の内、法人運営分
支払委託金等返還	0		0	0	0	補助金の返還
雑費	150,000		150,000	150,000	0	理事長交際費、借入金の利息
経常費用計	120,669,971	118,144,237	2,525,734	146,738,797	△ 26,068,826	減価償却費分調整→16年基準の事業活動支出計となる
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,560,971	△ 5,560,971	0	△ 5,766,797	205,826	収支相償の判断(ゼロorマイナス)
評価損益等計	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	△ 5,560,971	△ 5,560,971	0	△ 5,766,797	205,826	
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
固定資産売却益	0	0	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用						
固定資産売却(除却)損	1	1	0	0	1	コピー機の除却損
経常外費用計	1	1	0	0	1	
当期経常外増減額	△ 1	△ 1	0	0	△ 1	
当期一般正味財産増減額	△ 5,560,972	△ 5,560,972	0	△ 5,766,797	205,825	
一般正味財産期首残高	28,784,779	28,690,716	94,063	34,551,576	△ 5,766,797	R6決算確定後に修正(R7.3.31の正味財産)
一般正味財産期末残高	23,223,807	23,129,744	94,063	28,784,779	△ 5,560,972	
Ⅱ 指定正味財産増減の部						
受取補助金等						
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高						
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	23,223,807	23,129,744	94,063	28,784,779	△ 5,560,972	

科 目	予算額	公益目的事業予算	法人会計予算	前年度予算額	増 減	備 考
収支予算書に係る注記						
1. 投資活動及び財務活動に関する見込						
科 目	予算額	公益目的事業予算	法人会計予算	前年度予算額	増 減	備 考
【投資活動収支の部】						
(投資活動収入)						
固定資産売却収入	0	0	0	0	0	
車両運搬具売却収入	0	0	0	0	0	
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0	0	0	
保証金戻り収入	0	0	0	0	0	
預託金戻り収入	0	0	0	0	0	
特定資産取崩収入	1,401,000	1,401,000	0	0	1,401,000	
減価償却引当資産取崩収入	1,401,000	1,401,000	0	0	1,401,000	
投資活動収入計	1,401,000	1,401,000	0	0	1,401,000	コピー機の購入に伴う定期預金の取り崩し
(投資活動支出)						
固定資産取得支出	1,432,000	1,401,776	30,224	0	1,432,000	
車両運搬具購入支出	0	0	0	0	0	
什器備品購入支出	1,432,000	1,401,776	30,224	0	1,432,000	コピー機の購入
破碎処理機購入支出	0	0	0	0	0	廃目
敷金・保証金等支出	0	0	0	0	0	
保証金支出	0	0	0	0	0	廃目
預託金支出	0	0	0	0	0	
特定資産取得支出	1,215,000	1,215,000	0	1,076,000	139,000	
退職給付引当資産取得支出	0	0	0	0	0	
減価償却引当資産取得支出	1,215,000	1,215,000	0	1,076,000	139,000	減価償却引当預金に積立
投資活動支出計	2,647,000	2,616,776	30,224	1,076,000	1,571,000	
【財務活動収支の部】						
(財務活動収入)						
借入金収入	0			0	0	
短期借入金収入	0			0	0	
リース債務収入	0			0	0	
リース債務収入	0			0	0	
財務活動収入計	0			0	0	
(財務活動支出)						
借入金返済支出	0			0	0	
短期借入金返済支出	0			0	0	
リース債務返済支出	0			0	0	
リース債務返済支出	0			0	0	
財務活動支出計	0			0	0	

2. 受取配分金等の増加に連動する費用（支払配分金・支払材料費等）に限り、予算額を超えて執行することができる。

3. 令和7年度における短期借入金の限度額は、10,000,000円とする。（借入期間4か月）

資金調達及び設備投資の見込みについて

1. 資金調達の見込みについて

令和7年度中における借入金の予定はありません。

2. 設備投資の見込みについて

令和7年度中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定はありません。